

功労者・永年勤続者表彰式

11月22日(火)、石川県地場産業振興センターにおいて「第52回功労者・永年勤続者表彰式」を開催し、受賞された功労者表彰6名、勤続30年表彰73名、勤続20年表彰72名、勤続10年表彰152名の計303名の方々に表彰状と記念品が授与されました。

澁谷会長は式辞の中で「北陸新幹線効果の追い風に乗り、地域の雇用・業界発展に尽力して参りたいと考えておりますが、一方で人材不足も深刻となっております。時間と手間をかけ、人を育てる我々業界にご理解をいただき、行政等の皆様に引き続きのご支援をお願いします。また、受賞者の皆さんには、これからも業界の牽引役をお願いしたいと思っております。」と感謝と励ましの言葉を述べられました。

また、**谷本知事**は挨拶の中で「鉄工機電業界は石川県の基幹産業であり、当地の経済を引っ張っていく大事な部分を担っておられます。その業界を支えておられるのが、本日受賞される皆様で、改めて敬意を表したいと思っております」と励ましのお言葉をいただきました。なお、来賓を代表して、**宮下県議会議長**、**山野金沢市長**からご祝辞をいただきました。終わりに受賞者を代表して、**澁谷工業(株)**の**小田直人**さんが謝辞を述べられました。

なお、表彰式に先立ち記念講演会を行い、**福島県立医科大学医学部疫学講座 主任教授の大平哲也**先生より「**笑い与健康 ～笑ってストレス解消！ 生活習慣病予防！～**」と題して、「笑い」とは何か、生活習慣病との関係について解説し、笑いのもつ効果についてお話しいただきました。また、意図的に笑う状況をつくる「笑いヨガ」を全員で実際に体を動かして体験するなど、積極的に「笑い」を日常的に取り入れることの重要性を学びました。



海外経済視察レポート (in タイ/バンコク・ベトナム/ダナン)

開催日：平成28年11月24日(木)～30日(水)

視察先：バンコク (HI-COOK(Thailand) Co., Ltd.、NADAKA PRECISION(Thailand) Co., Ltd.、METALEX2016 in Thailand)

ダナン (DAIKU-JV Co., Ltd.、NITTO JOKASO VIETNAM Co., Ltd.、SETO SEISAKUSHO Co., Ltd.、ITM DANANG、Michelle Co., Ltd.)

参加者：15名 (団長：山本洋志国際委員長 (アサヒ装設(株)社長))

東南アジアの主要国であるタイとベトナムへ経済視察を行いました。タイでは、開催中のMETALEX2016の見学その他、現地進出企業を訪問し、タイ進出の留意点や現状等を調査しました。ベトナムでは、北部(ハノイ)や南部(ホーチミン)に次ぐ進出拠点として注目される中部の中心地ダナンにおいて、日本の進出企業等の状況を調査しました。



各企業は同国が実施する輸出加工企業への税優遇措置を活用し、原材料や素材を当地で加工して日本に送り返すことで自社製品のコストダウンを図っていました。また、近年本県でも増加するベトナム人実習生を教育・派遣する現地企業を訪問し、派遣人材の発掘と教育システムを調査しました。寮生活のもと集団生活における規律と日本語および日本での生活習慣の教育に力を入れ、本人も受け入れ企業もともに満足する日本滞在ができるように努めていることが印象的でした。

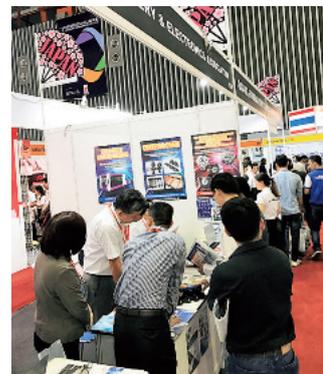
海外展示会出展レポート

METALEX VIETNAM2016 (in ベトナム・ホーチミン)

開催期間：平成28年10月6日(木)～8日(土)

ベトナム・ホーチミン（会場：Saigon Exhibition & Convention Center）で開催された「METALEX VIETNAM 2016」に、協会として2回目の出展をしました。

今回は527社（日本から78社）の出展があり、来場者は14,821名でした。協会ブースに会員企業3社（澁谷工業(株)、(株)徳野製作所、松本機械工業(株)）が出展し、今回初めての取り組みとして、NCネットワークベトナム協力のもと、出展企業の要望に沿った企業と事前にマッチングをし、来訪者も含めて89社とより具体的な商談を行いました。



中国国際工業博覧会2016 (in 中国・上海)

開催期間：平成28年11月1日(火)～5日(土)

中国・上海（会場：国家会展中心）で開催された「中国国際工業博覧会2016 / CNC工作機械・金属加工展」に、協会として初めてブースを設け、出展しました。

この博覧会は18回目の開催ですが、2,308社が出展し、来場者は168,639名を数えました。

協会ブースに会員企業6社（石川可鍛製鉄(株)、京町産業車輛(株)、高松機械工業(株)、(株)タガミ・イーエクス、東亜電機工業(株)、(株)東振精機）が出展しました。

6社のブースには、5日間で中国、台湾、欧米の約270社が訪れ、具体的な引き合いもあり、熱心な商談が行われました。



METALEX2016 (in タイ・バンコク)

開催期間：平成28年11月23日(水)～26日(土)

タイ・バンコク（会場：BITEC）で開催され、出展企業994社（日本から110社）、来場者90,516名を数えた「METALEX2016」に今回で5回目となる出展を行い、協会ブースに4社（京町産業車輛(株)、(株)小林製作所、(株)徳野製作所、メカトロ・アソシエーツ(株)）が出展しました。来訪した79社と今後に繋がる有意義な商談が行われたほか、商談相手の工場を訪問して、詳細な打ち合わせを行う企業もありました。



また、会員企業5社（高松機械工業(株)、津田駒工業(株)、シクアドクライス(株)、(株)ノトアロイ、松本機械工業(株)）が別途出展しました。

モノづくり人材育成対策事業

★ 高校教員工場見学会

地元のモノづくり企業を周知すべく、石川県教育委員会との共催で、3地区（加賀・金沢・能登）の高校教員の工場見学会を開催しました。

この事業は今年度初めての試みで、工業系の高校に限らず、普通科・総合学科など全ての進路指導教員に見学してもらうことで、生徒の進路相談に役立ててもらうことを目的としています。

初めて工場見学をされた教員もおられ「当校は高校からの就職はあまりないが、大学進学後のさらに先の展望について考えることができる良い機会となった」などの感想が寄せられました。



月 日	地区/人数	見 学 先
12月1日(木)	加賀/16名	大同工業(株)
12月2日(金)	金沢/27名	津田駒工業(株)・澁谷工業(株)
12月5日(月)	能登/19名	(株)ノトアロイ

★ 工業系高校教員&モノづくり企業との懇談会

開催日：平成28年12月7日(水)

会 場：石川ハイテク交流センター

参加者：モノづくり企業46名、高校20名（校長5名、教頭2名、教諭13名）

石川県内工業系高校教員とモノづくり企業との懇談会を開催し、石川可鍛製鉄(株)と石川県立工業高等学校から「デュアルシステムの現状と課題について」の事例の紹介があり、その後、意見交換を行いました。

意見交換では、デュアルシステムの受入れをしたいが生徒に何をさせたら良いかわからない。と、疑問を投げかける企業に対し、既に受入れを実施している企業からのアドバイスがありました。また学校側からは、企業と学校と連携し生徒を育てていきたい。などの意見がありました。

また、懇談会開催前に、高校側からの要望により(株)タガミ・イーエクス工場見学を行いました。



★ 中学校出張講話の開催

開催日：平成28年12月5日(月)

場 所：白山市立松任中学校

講 師：(株)北都鉄工生産本部技術部 桑山友梨氏

中学の頃からモノづくり企業に興味を持ってもらうことを目的に、これまで開催されていた職業講話に、会員企業が参加しました。

桑山さんは「技術者として働くこと」と題して、現在の仕事を選んだきっかけや、技術者として働くことの楽しさについて、設計図や写真なども交え分かりやすく講話されました。

中学生からは「技術者になるために一番重要な教科は何ですか？」等、様々な質問もあり、関心を示した様子でした。

また、9月26日には小松市立板津中学校にて、東振精機(株)管理課長 東晴信さんに講話いただきました。



経営技術指導委員会・新分野進出委員会合同視察会（奈良県）

開催日：平成28年10月19日(水)～20日(木)

視察先：光洋機械工業(株)結崎事業所、ニッタ(株)奈良工場、(株)昭和

参加者：18名（団長：久世 靖経営技術指導委員長（株）久世ペローズ工業所相談役）

光洋機械工業(株)結崎事業所は自動車のインタミジョイント専門の生産工場で、普通車・SUV・軽・トラック等各種仕様があり、日夜研究を重ねています。製品は世界の自動車メーカーに納入し、シェアは18%とのことでした。

日本で初めて皮製伝動ベルトを製造したニッタ(株)は131年の歴史をもち、奈良工場では、機械・自動車の駆動用としてのベルト、タイミングベルトをはじめ多種多様なベルトを生産し、電気自動車の普及により、今後の増産が期待されます。

チタン加工専門の(株)昭和の製品は、大型化学プラント、压力容器、水族館の熱交換器等に使用され数々のオンリーワン製品を生み出すとともに、チタン関連の研究投資を積極的に行い、特許を数多くとり、これらの応用展開を期待しているとのことでした。

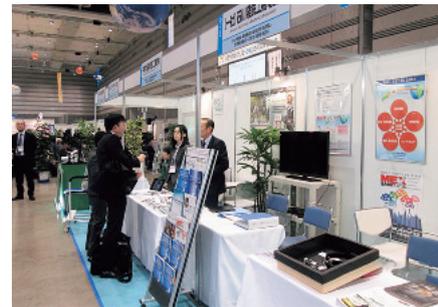


医療健康機器研究会

★ メディカルクリエーションふくしま2016

11月25日(金)～26日(土)に福島県郡山市で開催され、海外を含め計279社・団体が展示し、入場者5,019名を数えた「第12回メディカルクリエーションふくしま2016」に5回目の出展を行いました。

医療健康機器研究会メンバーの6社が参加し、オリエンタルチエン工業(株)は「金属射出成形部品」、(株)金沢エンジニアリングシステムズは「視線入力意志伝達装置」等ソフトウェア、シシクアドクライス(株)は「医療関連台車・椅子」「キャスター」、中村留精密工業(株)は「医療系機械加工部品の受託加工」、(株)本螺子製作所は「小型精密切削加工部品」、ライオンパワー(株)は「標本遠心塗沫装置」、「標本染色装置」を展示しました。来訪した155社と熱心な商談を行い、今後の具体的な取引への展開が期待されます。



★ 福島県医療機器メーカー見学会

11月25日(金)に福島県南相馬市にある(株)菊池製作所南相馬工場を見学しました。板金・機械加工・プラスチック射出成形を開発・試作から量産までを行うメーカーで、創業者が福島県出身ということもあり、震災後、閉鎖した工場を買い取り、地域の雇用継続・創出を図っているほか、大学との共同研究で、マッスルスーツ・歩行支援ロボット等の医療機器やドローンによる震災復興関連機器等の生産を行っています。南相馬地域は震災の被害を大きく受け、人口減少は避けられず各産業の衰退も見られますが、地域の復興・振興に向けて当社の頑張りに対して大きく感銘を受けました。



青年部会だより

★ 工場見学会の開催

「企業間連携による一貫生産体制の構築」事業の勉強会として、11月14日(月)に北陸新幹線「白山総合車両所」を、12月6日(火)～7日(水)にファナック(株) (山梨県)と東洋精機工業(株) (長野県)を見学しました。

白山総合車両所では、白山車両所独自の取り組みを見学し、今後の設備投資に対する企業間連携の可能性を探りました。



また、ファナック(株)ではITの最先端を行く「ロボットがロボットを作る」工場を、東洋精機工業(株)では「汎用機から専用機まで一貫生産する」工場を見学し、企業間連携の可能性を探りました。

★ 次世代経営者育成講座の開催

第1回次世代経営者育成講座を11月7日(水)に開催し、講師に(株)丸藤 代表取締役社長 藤弥昌宏氏をお招きし、「プロスポーツの力でまちづくり ～金沢武士団の挑戦～」と題し、また、第2回講座を12月20日(火)に、(株)トランテックスを訪問し、代表取締役社長 原田泰彦氏から「次世代経営者に求められるもの～日野の海外生産と今後の展開～」と題しご講演いただき、参加者一同感銘を受けておりました。

平成28年度 研修スケジュール(予定)のご案内

	きてんスクール		技能継承スクール 共催：ポリテクセンター	
1月	20日(金)	部下指導に活かすコーチング 受講料：3,000円	18日(水) ～19日(木)	半自動アーク溶接実践技術② 受講料：8,000円
2月	17日(金)	効果的なOJTの進め方 受講料：3,000円		
3月	17日(金)	ネクストリーダー研修 受講料：3,000円	詳しくはホームページでもご覧いただけます。 URL： http://www.tekkokiden.or.jp	

平成28年度 協会スケジュール

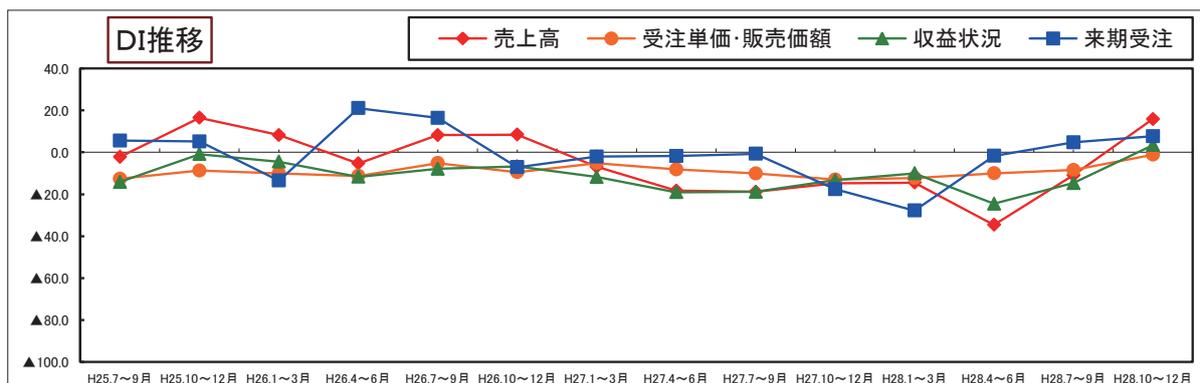
開催日	内容
会 議	
1月16日(月)	総務・事業企画合同委員会
1月26日(水)	正副会長会議、理事会
2月21日(火)	見本市委員会
3月 7日(火)	広報・情報委員会
行 事	
1月19日(日)	石川県知事及び金沢市長へ平成29年度予算要望
1月26日(水)	平成29年新年会員懇親会
2月17日(金)	工業系高校優良卒業生表彰式
3月22日(水)	ビジネスサポートスクール
6月22日(水)	平成29年度通常総会

DI調査結果（平成28年10-12月期）

概況総括：『全体的に大幅に改善したが、人材不足が大きな経営課題となってきた。』

【調査概要】

- 今期（平成28年10-12月期）の業況調査DI12項目では、プラスDIは「売上高」15.9（前回▲10.9）、「収益状況」3.5（前回▲14.7）、「操業率」6.0（前回▲5.8）、「生産設備」6.3（前回▲1.6）、「来期受注」7.7（前回4.8）の5項目となった。（前回は「原材料単価」、「来期受注」の2項目）
- 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - 景況感を端的に表す「売上高」15.9（前回▲10.9）は、今期に入って建設機械関連、自動車部品関連等の仕事量が増えてきたことにより、大きく改善し、8期ぶりにプラスとなった。
「受注単価販売価額」▲1.2（前回▲8.5）、「収益状況」3.5（前回▲14.7）、「資金繰り」▲0.8（前回▲7.7）、「取引条件」▲0.4（前回▲0.7）の4項目も改善傾向にある。
一方で、「原材料単価」▲20.3（前回2.2）は、資源価格の回復、為替の影響により、上昇した。
 - 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」6.0（前回▲5.8）、「受注残」▲2.4（前回▲5.3）、「生産設備」6.3（前回▲1.6）の3項目はいずれも改善した。
仕事量の増加に合わせた人員の確保が進まず、残業による対応が増えている。
- 前回から改善傾向にある来期3項目では、「来期受注」7.7（前回4.8）、「来期資金繰り」▲0.8（前回▲5.1）は改善しているが、原材料価格や人件費の上昇により「来期採算」▲6.2（前回▲5.2）は悪化となった。
- 「企業経営上の悩み」については、前期に続き「受注不安定」43.0（前回44.9）が減少し、県内景気動向を反映して、「人材不足」34.0（前回26.2）が一層高まっている。人員の確保が困難なため、残業での対応が増えてきており、今後、ロボット・IoT等の導入による自動化・省力化対策が、益々課題となってくる。
- 前回調査では、改善の兆しがあり、底を脱した感があったが、今回調査は、全体的にさらに改善（12項目中10項目が改善）した。特に、建設機械関連、自動車部品関連などで仕事量が増加した。建設機械に一部動き出しが見られることや、これまで、年明けからの円高の影響で、受注面では厳しさがあつた工作機械や産業機械関連なども、為替が円安に大きく振れたことで、受注・引き合いも増えてきている。
年明け以降、国・県の平成28年度補正予算の本格的な実施により、景気の持続が期待されるが、米国新政権の政策、為替の動き、中国・東南アジア等の新興国経済の動向など、先行きは不透明な面が多く、慎重な見方は依然強い。



◆玉田常任理事が金沢市産業功労賞を受章

「平成 28 年度金沢市産業功労賞」に当協会常任理事の玉田善明氏〔玉田工業(株)代表取締役社長〕が受章されました。

玉田氏は、石油製品を地下に貯蔵する「SF 二重殻タンク」の品質と技術の向上に優れた指導力を発揮するとともに、石川県中小企業家同友会代表理事や協会常任理事として金沢市のものでづくり業界の発展に尽力されました。

◆会員 (株)西野製作所かほく工場が緑化優良工場等の中部経済産業局長表彰を受賞

(株)西野製作所かほく工場では、転居などで不要になった樹木を地域住民から譲り受け、毎年 10 本以上を敷地内に移植し、約 200 本の桜は満開時に一般公開され、地域住民に親しまれていることなども評価され、緑化優良工場等中部経済産業局長賞を受賞されました。

◆会員 明和工業(株)がいしかわエコデザイン賞 2016・製品領域の大賞を受賞

明和工業(株)は、開発した下水汚泥を資源化した肥料「肥炭粉(ぴったんこ)」において、環境保全に役立つ製品やサービスを普及するため、石川県が創設した「いしかわエコデザイン賞」の製品領域の大賞を受賞されました。

◆創立 40 周年記念式典開催

11月29日(火) 協同組合ユー・エス・ジー (理事長 岡田健一 (岡田研磨(株)社長))

i 会員情報 平成 28 年 12 月 15 日までにお寄せいただいた内容を掲載しています。

◆社名の変更

新社名	旧社名
(株)白山	(株)白山エレクトクス

◆代表者の変更

社名	新代表者名	社名	新代表者名
石川県機械工業企業年金基金	穂田竹男	(株)タニムラ	松本晋哉
井上特殊鋼(株)金沢営業所	田畑勇樹	疋田産業(株)	疋田弘一
共和産業(株)	高井俊一	北陸成型工業(株)	鈴木智久
(株)シコウ	北村敏春		

◆住所変更

社名	新住所	TEL/FAX
(株)T・T・O	能美市山口町ヨ 15	0761-58-2171/0761-58-2172
(株)白山	金沢市北安江 4-28-9	076-255-2875/076-255-3495
疋田産業(株)	金沢市河原町 10	076-258-3800/076-258-3801

◆MEX金沢2017(第55回 機械工業見本市 金沢)

会期：平成 29 年 5 月 18 日(木)～ 20 日(土)

出展者募集中 (申込締切：平成 29 年 2 月 28 日(火))

応募総数 350 点からキャッチコピーが決定いたしました。

優秀賞「技術から つながる広がる 夢・未来」

思い：新たな技術からこの業界の夢へとつながり、強いては日本の未来がさらに広がり飛躍していく姿を端的に表現したものです。

作者：兵庫県丹波市 村岡孝司さん



i ホームページのご紹介



●協会ホームページ
http://www.tekkokiden.or.jp



●MEX 金沢
http://www.tekkokiden.or.jp/mex



●金沢港ビジネス情報サイト
http://www.knz-port.jp/